



グルモール

第7号

JAPANESE SCHOOL NEW DELHI 2024

令和6年11月4日(金)

季節の変わり目を迎えました

校長 尾後貫 智

ニューデリーでは朝夕めっきり涼しくなり、過ごしやすい季節となりました。後期に入り、ディワリ休業を終え、今日からまた学校が始まりました。

10月14日の後期始業式では、子どもたちへ「一期一会」について話をしました。ご存じのように、この一期一会とは、茶道に由来することわざです。友だちや先生方とこうしてニューデリー日本人学校で共有している今この時、瞬間瞬間の連続は、二度と巡っては来ないたった一度きりのものです。だから、この一瞬を大切にしながら、日々を過ごして欲しいと願い、この話をしました。一人の子どもがニューデリー日本人学校へ通うのは限られた日数です。年間で約3分の1の子どもが激しく入れ替わる本校では、仲よくなった友だちや、やっと心が通じ合った友だちとも突然の別れが訪れます。だから子どもたちには1日1日の学校生活を大切にしたいと願ってやみません。

10月22日は「ナマステ！INDIA☆DAY」を行い、多くの保護者の皆様のご参観をいただきました。ニューデリー日本人学校には、4つのめ指す児童像があります。「よく考える子」「やさしい子」「がんばる子」。そして4つめが「わかりあう子」です。「ナマステ！INDIA☆DAY」はこの「わかりあう子」をめざした行事です。具体的にはインドに関する様々な文化に触れることを通して、インドへの関心を高め、現地理解を深めること。そして、日本と異なる文化を認め、国際社会の一員として共に生きる態度を育てることがそのねらいです。

当日は、全校児童生徒をグループに分けて各3つの活動体験ができるように計画して実施しました。限られた時間の中でしたが、子どもたちはボリウッドダンスやランゴリ、メヘンディ、さらにはインド民族衣装の試着やヒンディー語体験などもしました。さらに校庭では、リキシヤの試乗を行いました。また昼食時には、昨年を引き続いてインドのVADA(ワダ)という軽食を保護者ボランティアの皆さんのご協力を得て、子どもたちに配膳していただき試食することができました。

これらの体験活動が、現在自分が生活している場であるインドの文化へ子どもたちが関心をもつきっかけになることを期待しています。

校舎の外に目を向けると、次年度の旧校舎建て替えについて仮設校舎建設のための準備が進んでいます。子どもたちの校庭が一時的に狭くなってしまっているのは残念ですが、保護者の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

最後に日中過ごしやすい時節となりましたが、今月は多くの学年で修学旅行や社会科見学を予定しています。季節の変わり目をむかえているこの時期は、ご自宅での子どもたちの体調管理に一層心がけていただけますと幸いです。



10月の主なトピックス



前期終了 後期開始!

10月11日付で前期が終了しました。土日を挟んで14日から後期がスタートしました。全校集会で校長の出会いを大切に、一日一日を大切にしようという「一期一会」の話がありました。また、後期の児童生徒会役員員の任命式があり、後期役員員の代表が活動に対する決意を表明しました。



PTA主催 古本市

個人懇談の日程に重ねて、保護者の方々が古本市を開催してくださいました。貴重な日本語の本がたくさんあって、宝物でも探すように子どもたちも笑顔で手に取っていました。収益金は学校にいただきました。教育活動に大切にさせていただきます。



ナマステ! INDIA ☆ DAY

22日、インドの豊かな文化に触れ、私たちの住んでいるインドを理解する取組がありました。恒例となった学校行事ですが、今年も舞踊、食、乗り物、芸術、音楽、生活などいろいろな分野を体験できました。講師のみなさん、ボランティアとしてサポートしてくださいました保護者の方々、ありがとうございました!



新着任教員紹介

スーリヤ学級担任として新しく教員が赴任しました。皆さん、初めまして。京都府からまいりました岡田利統（おかだ としつぐ）です。学校や普段の生活に早く慣れ、楽しく生活していきたいと思っています。よろしくお願いします。



◆児童生徒在籍者数（10月31日現在） ※スーリヤの数は交流学級に計上しています

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	スーリア	計
男子	8	14	16	16	11	17	15	15	11	(1)	123
女子	18	19	12	15	18	18	9	14	3	(0)	126
計	26	33	28	31	29	35	24	29	14	(1)	249